

2023年5月3日

**ロシア産原油等に係る上限価格措置(プライスカップ制度)に関する続報:  
報告義務および制裁回避に関する注意喚起  
(Russian Oil Price Cap Update: Reporting Requirements and Evasion Alert)**

**英国における報告義務**

2022年12月4日、英国政府は、ロシア産原油に関してEU/G7連合によるプライスカップ制度を実施するための [General Licence INT/2022/2469656](#) (以下、GL) を発行しました。本GLは、石油製品に関して別途プライスカップ制度を実施するため、2023年2月3日に改訂されています。

英国に所在する、または英国で運営されている保険者(以下、英国保険者)でGLへの依拠を希望する者は、ロシア産の原油・石油製品のロシアから第三国への海上輸送、ロシア以外の港からの海上輸送、または瀬取り(STS)による積み替え輸送に関する記録を保管しておく必要があります。

GLが定める記録保管要件は、船舶がロシアに寄港した、またはロシアの領海を通航した場合に限られないため、英国政府が2022年3月に発行した「General Trade Licence(一般貿易ライセンス)」(以下、GTL)の条件よりも広範になっています。GTLでは英国の保険者に対し、GTLを利用するたびに記録を保管することを条件に、ロシアに寄港した、またはロシアの領海を通航した船舶に保険を提供することが認められています。国際P&Iグループ(IG)発行の [2022年5月19日付Circular](#) では、船主メンバーに対し、クラブがGTLに依拠できるようにするためには、ロシアへの寄港やロシア領海の通航のたびに、英国に所在するP&Iクラブやその子会社・支店・管理会社に通知する必要があるとご案内していました。

**EUによる輸入禁止**

またEUでは、EU理事会規則833/2014第3m条に基づき、特定の非常に限られた例外に該当する場合を除き、ロシア産原油・石油製品の輸入が禁止されている点にご注意ください。この禁止は航海のあらゆる区画が対象となります。したがって、禁止の対象となるのは、EUに実際に貨物を運ぶ船舶だけとは限りません。EUで輸入が禁止されているロシア産原油・石油製品がEUに輸入された場合、輸入されるまでの過程でその貨物を積載したすべての船舶が制裁に違反したことになります。この条項は、融資やあらゆる金融支援も禁止しています。したがって、当該貨物をEUに海上輸送するための保険も禁止対象になります。さらに、制裁に違反すると保険の停止または解約条項が発動し、無保険状態になるおそれがあります。本船およびその船主と保険者が、当該貨物がEU向けであることを知らず、そのことを疑う合理的な理由もなかった場合は、抗弁できる可能性があります。

したがって、例えば、船舶Aが積んでいたロシア産の原油を船舶Bへ積み替えて、原油またはその一部がEUに運ばれた場合は、どちらの船舶もEUの制裁や、場合によってはその他の制裁に違反したことになります。その保険者も制裁違反となる可能性があります。これは、輸送を行う船舶だけではなく、問題となる貨物に着目するというEU制裁の原則に基づくものです。

以上のことから、

- ロシアへの寄港やロシア領海を通航する際は必ず航海の詳細をクラブへ提供する必要があります。
- プライスカップの対象となるロシア産の原油・石油製品の輸送については、ロシアへの寄港やロシア領海の通航の有無にかかわらず、クラブに対して航海の詳細と証明書(attestation)を提出する必要があります。

- STSによってロシア産の原油・石油製品が最終的にEUに持ち込まれた場合、STSに関与したすべての船舶がEU制裁に違反してしまうおそれがあります。意図せずして制裁に違反した場合に抗弁ができるよう、デューデリジェンスを十分に尽くすことをお勧めします。

プライスカップに関してGLIに基づく報告義務を皆さまにご案内するため、このたびは[2022年5月19日付Circular](#)を改訂いたしました(本Circularの下部をご覧ください。追記箇所は太字で記載しています)。

### ロシア産原油・石油製品のプライスカップの回避

また、世界的に原油・石油製品の価格変動が激しくなると、ロシア産貨物が適用上限価格を上回って取り引きされるリスクが高まる可能性があります。上限価格を超える価格で販売された貨物の輸送に対して、クラブが保険カバーを提供することはできません。そのため、ロシア産の石油貨物を輸送する場合は、デューデリジェンスを尽くし、当該貨物が上限価格以下の価格で購入されたことを確認するために、傭船者から適切な証明書入手する必要があります。特に、石油の価格が上昇して上限価格を超えてしまうと、荷送人や販売チェーンに関わる人々が貨物の本当の価格を分かりにくくしようとすることがあるため、注意が必要です。

また、[2022年12月8日付Circular](#) ([2023年2月9日更新](#))でご案内しましたが、プライスカップの要件は、船積み時点だけでなく、「(貨物が)船積みされてから仕向港で通関されるまで」、つまり船舶に積載されているすべての期間を通して適用されることにもご注意ください。そのため、メンバーにおかれましては、市場のさらなる変動に伴い貨物の取引がまだ続くような場合は、船積み時だけでなく航海中のあらゆる時点において貨物が上限価格を超えて販売されないように、デューデリジェンスを尽くし、関連する証明書が航海を通じて有効であることを確認するよう強くお勧めします。航海中のいずれかの時点において、貨物が上限価格を上回る価格で売却された場合、クラブによる保険カバーを受けられなくなります。また、プライスカップの対象となる貨物を輸送する最初の航海に先立ち、2022年12月8日付Circular (2023年2月9日更新)に添付されているプライスカップ証明書フォームに記入のうえ、クラブに提出する必要がありますので、この点につきましてもご注意ください。プライスカップ対象貨物の輸送を継続する場合は、各保険年度始めにクラブより新たな証明書の提出をお願いすることになります。

2023年3月2日、米国は「[Tri-Seal Compliance Note: ロシア関連制裁および輸出規制の回避に利用される第三者仲介業者の取り締まり](#)」を発表し、第三者仲介業者や積み替え地点を利用することで規制をくぐりぬけたり、ロシアのエンドユーザーの真の身元を隠したりするといった、ロシア関連制裁や輸出規制を回避する行為について警鐘を鳴らしました。また、このCompliance Noteでは、よくある回避手口にスポットを当て、注意すべき点を明らかにしています。

- 所有権や資金源、関係国(特に制裁対象国)を隠すための事業体を利用している
- エンドユーザーフォームへの記入を渋るなど、顧客が製品の最終用途に関する情報共有を嫌がる
- ペーパーカンパニーを利用して国際電信送金を行っている
- エンドユーザーフォームに記載されていない第三国や第三者が支払っている
- 会社のメールアドレスではなく、個人のメールアドレスを使用している
- 取引に関与している事業体について、ウェブ上に情報がほとんど、もしくは全くない
- 制限品目をロシアまたはベラルーシに違法に送るために、特定の積み替え地を経由して購入されている積み替え地には、中国(香港、マカオを含む)、アルメニア、トルコ、ウズベキスタンなどがある

2023年4月17日、米国財務省外国資産管理室(OFAC)は、特に東シベリア太平洋パイプライン(ESPO)から、およびコズミノ港などロシア連邦東岸にある港から輸出される原油に関して、プライスカップ逃れの可能性があるとする警告を発表しました。中でも特に懸念されているのが、一部のタンカーが船舶自動識別装置(AIS)を操作して、コズミノ港などロシア連邦東岸の港に寄港した事実を偽装している可能性があるという点です。こちらの[アラート](#)をご一読のうえ、

最近の偽装行為の手口について取り上げた[2022年2月発行のCircular](#)もご参照ください。AIS信号をオフにしたり、他船への「なりすまし」といった方法でAISを改ざんしたりしないことが重要です。

#### Circular(附録)

### 2022年3月17日付一般貿易ライセンス – ロシアへの船舶の寄港とロシア領海の通航に関する報告

2022年3月17日、英国政府は、英国ロシア(制裁)(EU離脱)規則(以下、規則)のこれまでの改正内容を明確にするため、「General Trade Licence(一般貿易ライセンス)」を発表しました。このライセンスは特に英国に所在する、または英国から運営している保険会社や再保険会社が、ロシアに寄港する船舶やロシアの領海を通航する船舶に保険を提供することが、同規則の下で合法であるかどうかという問題に対処するものとなっています。

General Trade Licence(以下、ライセンス)は[こちら](#)でご覧いただけます。

同ライセンスは基礎となる取引が合法であり、かつ、適用される制裁措置に従っている場合は、英国所在のクラブ、または英国所在のクラブの子会社、支店、管理会社が、ロシア発着の貿易またはロシア領海を通航する貿易に従事する船舶から生じるクレームに関し、保険を引き受け、取り扱うことができることを規定していますが、クラブがライセンスの使用に関する記録の保管者の名称と住所を英国国務長官に通知することが条件となっています。クラブが保管する必要のある記録の内容は、規則76(General trade licences: 記録)に規定されており、以下の項目が含まれています。

- a) 活動の説明
- b) 当該活動に関連する物品、技術、役務または資金の説明
- c) 当該活動の日付または当該行為が行われた期間の日付
- d) 当該活動に関連する物品または資金の量
- e) 当該保険会社の名称と住所
- f) 当該活動が関係する物品の荷受人または当該活動が関係する技術、役務もしくは資金の受取人の名称と住所
- g) 保険会社が把握する限りにおいて、当該活動が関係する物品、技術、役務または資金の最終使用者の名称と住所
- h) 保険会社と異なる場合、当該活動が関係する物品の供給者の名称と住所

クラブは上記の情報を、当該情報が記録された暦年の末日からさらに4年間保管する必要があります。

2022年3月17日より、ロシアに寄港またはロシア領海を通航した船舶の船主は、加入するクラブに対し、規則76で要求される詳細を可能な限り提供し、寄港について報告することが求められます。報告がない場合、船舶のP&I保険カバーが無効になったり、クラブがクレームをカバーできなくなったりする可能性があります。この要件は、すべての加入船(ロシアに所在する船舶およびロシア籍船を含む)に適用され、英国に所在するメンバーや英国籍船を運航するメンバーに限定されないことにご留意ください。

したがって、メンバーにおかれましてはロシアに寄港またはロシア領海を通航してから1ヵ月以内に、添付のスプレッドシートで要求された情報を、該当する航海の船荷証券の写しと共にご提供いただく必要があります。

## ロシア産原油・石油製品に係る上限価格措置(プライスカップ制度)

英国では、ロシア産の原油(CNコード2709 00)および石油製品(CNコード2710)の海上輸送、ならびにP&I保険などの関連サービスの提供は、「英国ロシア(制裁)(EU離脱)(修正)(No.16)規則2022」(同規則2019の修正版)に基づき禁止されています。原油については2022年12月5日より、石油製品については2023年2月5日より禁止となりました。英国(およびEU、米国、オーストラリア、カナダ、日本)が参加しているプライスカップ連合は、この禁止に対してプライスカップ措置による例外を設け、上限価格以下の価格で販売されたロシア産の原油・石油製品の三国間海上輸送を行えるようにしました。現在の上限価格は、原油が1バレル当たり60ドル、原油より安値で取引される石油製品が1バレル当たり45ドル、原油より高値で取引される石油製品が1バレル当たり100ドルとなっています。

英国では、GLによりプライスカップ制度が実施されており、ロシア産原油・石油製品の船積みから仕向港における通関までの1バレル当たりの貨物価格が上限価格以下である場合に限り、ロシアから第三国、または第三国から第三国への当該貨物の海上輸送、および関連サービス(P&I保険など)の提供が認められています。

またGLでは記録保管の要件として、以下の項目に関する正確かつ完全な記録を、英語を用いて紙または電子形式で記録するよう定めています。

- (a) GLに基づいて行われる活動の説明
- (b) 当該活動に関する物品、役務または資金の性質の説明
- (c) 当該活動の日付または当該活動が行われた期間の日付
- (d) 当該活動に関する物品、役務または資金の価値や量
- (e) GLに依拠する保険会社の名称と住所
- (f) 当該活動が関係する物品の荷受人または当該活動が関係する役務もしくは資金の受取人の名称と住所
- (g) 保険会社が把握する限りにおいて、当該活動が関係する物品、役務または資金の最終使用者の名称と住所
- (h) 保険会社と異なる場合、当該活動が関係する物品の供給者の名称と住所
- (i) 該当する場合、提出または供給された証明書の写し

この情報は、記録が作成された暦年の末日から向こう4年間保管しなければなりません。

[2022年12月8日付のIG Circular\(2023年2月9日に更新\)](#)に記載のとおり、ロシア産の原油・石油製品を輸送しようとする船主・傭船者メンバーにおかれましては、保険期間中、本船に積み込まれている間に上限価格を超える価格で販売された原油・石油製品を輸送しないという証明をP&Iクラブに提出する必要があります。また、当該貨物の販売価格が該当上限価格の範囲内であることを示した証明書を契約相手から入手する必要があります。

GLでは、ロシア産の原油・石油製品のロシアから第三国への海上輸送、ロシア以外の港からの海上輸送、または瀬取り(STS)による積み替え輸送に関する記録を保管することを求めています。したがって、メンバーにおかれましては、添付の最新スプレッドシートに記載の情報を、該当する航海または瀬取り作業の船荷証券の写しと共に1か月以内にご提供いただく必要があります。これらの情報を提供しなかった場合、本船のP&I保険カバーが無効になったり、クラブが保険カバーを提供できなくなったりするおそれがあります。この要件は、すべての加入船に適用され、英国に所在するメンバーや英国籍船を運航するメンバーに限定されるものではありません。

ロシアを含む貿易に関しては、現在大幅な法的制限が課されています。適用される制裁措置に違反する貿易については保険カバーが適用されないことにご留意ください。また、ロシアを経由する貿易やロシア発着の貿易に従事する前に、関係当事者、貨物、取引に関する十分なデューデリジェンスを実施されることをお勧めします。

国際P&Iグループに加入するすべてのクラブが同様のCircularを発行しています。

以上  
(翻訳)ブリタニヤ・ヨーロッパ日本支店

本Circularはすべて英文の日本語訳です。日本語訳と英語版の間に齟齬がある場合は英文の内容を優先下さるようお願い申し上げます。